



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月13日

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード
 コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡田薫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 原昌史
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0745-57-0681

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	30,228	9.7	2,316	△27.4	2,421	△26.3	1,675	△33.7
2022年3月期第3四半期	27,566	—	3,190	—	3,285	—	2,525	—

(注)包括利益 2023年3月期第3四半期 1,778百万円 (△29.4%) 2022年3月期第3四半期 2,517百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	111.17	—
2022年3月期第3四半期	167.67	—

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	58,131	35,414	60.9
2022年3月期	50,461	34,463	68.3

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 35,414百万円 2022年3月期 34,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2023年3月期	—	28.00	—		
2023年3月期(予想)				28.00	56.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	10.9	3,400	△14.7	3,500	△15.1	2,600	△16.2	172.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	15,394,379 株	2022年3月期	15,394,379 株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	323,149 株	2022年3月期	331,562 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	15,067,017 株	2022年3月期3Q	15,059,687 株

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症への対策を講じつつ、行動制限の緩和など社会経済活動の正常化に向けて進んでまいりましたが、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に伴う資源価格の高騰や欧米によるインフレ抑制のための金利の上昇による、急激な為替相場の変動など、景気回復基調を鈍化させました。

世界経済も米国などでは経済活動が再開され、回復傾向で推移いたしました。急激なインフレ傾向になり、欧州においてもロシアからのエネルギー輸入制限等が経済活動の制約になるなど依然不透明な状況であります。また、中国では、継続してきたゼロコロナ政策が年末に解除となり停滞していたサプライチェーンの再稼働で、産業資材等の供給不足や価格高騰の緩和が期待されましたが、感染が再度急拡大し景気は大きく減速へと向かうなど世界的にも景気の先行きは依然として厳しい状況が続いております。

当社グループにおきましては、昨年引き続き「今から100年継続できる会社にしよう」のスローガンのもと新年度をスタートしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は30,228百万円（前年同期比9.7%増）となり、利益面では営業利益は2,316百万円（前年同期比27.4%減）、経常利益は2,421百万円（前年同期比26.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,675百万円（前年同期比33.7%減）となりました。

電装品を中心とする産業資材の不足が継続しております。このため、生産性の低下、産業資材や人件費の高騰等の影響が生じ利益率が減少している状況ではありますが、部品・装置の共通化による利益率の改善に取り組んでおります。

また、受注につきましては、顧客の中長期にわたる設備投資計画を背景に、電気自動車関連市場及び電子部品関連市場等を中心に高水準に推移し、当第3四半期連結累計期間における受注高は46,022百万円（前年同期比4.6%増）、受注残高は84,629百万円（前期末比22.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は21,316百万円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益は1,165百万円（前年同期比49.0%減）となりました。

受注残高につきましては、73,300百万円（前期末比36.8%増）となりました。

(化工機関連機器)

当セグメントは、成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は7,831百万円（前年同期比5.5%増）、セグメント利益は1,835百万円（前年同期比22.8%増）となりました。

受注残高につきましては、10,024百万円（前期末比32.1%減）となりました。

(その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は1,080百万円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益は94百万円（前年同期比42.4%減）となりました。

受注残高につきましては、1,304百万円（前期末比172.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ6,824百万円増加し、45,778百万円となりました。その主な要因は、売上債権及び契約資産が7,249百万円、前渡金が3,680百万円それぞれ増加したこと、及び現金及び預金が2,126百万円、有価証券が3,400百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ844百万円増加し、12,352百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が704百万円、投資その他の資産が146百万円それぞれ増加したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ6,609百万円増加し、21,713百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が8,050百万円増加したこと、及び未払法人税等が1,477百万円減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ108百万円増加し、1,003百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が89百万円、退職給付に係る負債が13百万円それぞれ増加したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ951百万円増加し、35,414百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,675百万円計上したこと、並びに配当金を843百万円支払ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月16日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,020,286	9,893,666
受取手形、売掛金及び契約資産	20,822,629	27,781,691
電子記録債権	303,164	593,901
有価証券	3,999,982	599,856
仕掛品	199,334	313,135
原材料及び貯蔵品	155,955	221,443
その他	1,514,775	6,441,223
貸倒引当金	△62,606	△66,534
流動資産合計	38,953,521	45,778,385
固定資産		
有形固定資産	6,756,356	7,460,707
無形固定資産	596,390	590,126
投資その他の資産		
投資有価証券	3,378,641	3,593,444
その他	777,033	708,419
投資その他の資産合計	4,155,674	4,301,864
固定資産合計	11,508,421	12,352,698
資産合計	50,461,942	58,131,083

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,225,200	4,047,911
電子記録債務	4,542,091	3,719,291
短期借入金	—	8,050,000
1年内返済予定の長期借入金	428,596	437,436
未払法人税等	1,480,764	3,320
前受金	3,302,697	2,191,403
賞与引当金	244,430	218,970
製品保証引当金	65,639	43,644
その他	1,814,795	3,001,420
流動負債合計	15,104,214	21,713,397
固定負債		
長期借入金	309,136	398,864
役員退職慰労引当金	56,070	64,357
退職給付に係る負債	441,888	454,995
資産除去債務	16,127	16,372
その他	70,932	68,505
固定負債合計	894,154	1,003,094
負債合計	15,998,368	22,716,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,353,184	1,359,730
利益剰余金	30,699,978	31,531,234
自己株式	△386,226	△376,502
株主資本合計	33,514,758	34,362,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,023,437	1,107,058
退職給付に係る調整累計額	△74,621	△54,750
その他の包括利益累計額合計	948,815	1,052,307
純資産合計	34,463,574	35,414,591
負債純資産合計	50,461,942	58,131,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	27,566,792	30,228,920
売上原価	22,138,048	25,378,010
売上総利益	5,428,744	4,850,909
販売費及び一般管理費	2,238,702	2,534,873
営業利益	3,190,041	2,316,036
営業外収益		
受取利息	3,051	2,665
受取配当金	76,616	86,055
その他	49,078	37,375
営業外収益合計	128,746	126,096
営業外費用		
支払利息	6,279	10,019
為替差損	17,503	—
固定資産除却損	2,492	8,781
その他	7,080	1,768
営業外費用合計	33,356	20,569
経常利益	3,285,431	2,421,562
特別利益		
投資有価証券売却益	53,450	—
補助金収入	30,000	—
特別利益合計	83,450	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	572
特別損失合計	—	572
税金等調整前四半期純利益	3,368,882	2,420,989
法人税、住民税及び事業税	1,276,106	657,650
法人税等調整額	△432,337	88,329
法人税等合計	843,769	745,980
四半期純利益	2,525,113	1,675,009
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,525,113	1,675,009

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,525,113	1,675,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,865	83,621
退職給付に係る調整額	5,648	19,870
その他の包括利益合計	△7,216	103,491
四半期包括利益	2,517,896	1,778,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,517,896	1,778,501
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。この変更による当第3四半期連結会計期間及び当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
塗工機関連機器	18,949,922	+19.9
化工機関連機器	5,585,089	+1.0
その他	842,998	+5.4
合計	25,378,010	+14.6

(注) 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前期末比 (%)
塗工機関連機器	41,028,352	+17.7	73,300,307	+36.8
化工機関連機器	3,088,087	△62.3	10,024,568	△32.1
その他	1,906,489	+102.2	1,304,889	+172.2
合計	46,022,929	+4.6	84,629,765	+22.9

(注) 金額は販売価格によっております。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
塗工機関連機器	21,316,348	+11.7
化工機関連機器	7,831,604	+5.5
その他	1,080,967	+2.1
合計	30,228,920	+9.7

(注) 金額は販売価格によっております。